

社会情報

Vol. 22 No. 2 Mar. 2013

Social Information

社会情報学部開設 20 周年記念 第 21 回「社会と情報に関するシンポジウム」

はじめに — 震災を乗り越える社会情報学 高田 洋
講演

メディア環境の変動とメディアリテラシー
— 震災から見られる社会情報学とは何か — 伊藤 守
独立系ジャーナリズムの可能性

— IWJ (Independent Web Journal) の社会的役割 —
岩上 安身

ソーシャル・コンピューティングとは何か
— 技術が拓く未来 — 増永 良文

震災とリスク・コミュニケーション
— 日本社会におけるリスクの社会的構成 — 正村 俊之

パネル討論
震災を乗り越える社会情報学

研究会報告

「第 3 回 知の創成と検証に関するシンポジウム」報告
千葉 正喜

ユニットのクラスタリングによる BOK エリア自動抽出
矢吹 太郎

日本語 Wikipedia からのセマンティック
Web コンテンツの半自動構築 森田 武史

社会情報解析：概念・関係・論理からのアプローチ
長田 博泰

試論

今日の大学生のこころの理解 向 裕加
水田地帯の農家家族の引退後の生活と集落の役割

— 北海道栗山町を事例に — 小内 純子

教育支援システムに関する研究(2)
— Web ベース出席管理システムの設計と試用 —
丸小 拓将・佐藤 和洋

長野県飯田市における協働のまちづくり
— いいだ人形劇フェスタを事例にして —
太田 清澄・高橋 泰明・大久保綾華